

平成28年度

御殿場市玉穂財産区特別会計
歳入歳出決算審査意見書

御殿場市監査委員

29御監第159号

平成29年8月23日

御殿場市玉穂財産区 管理者

御殿場市長 若林洋平様

御殿場市監査委員 鈴木 健

御殿場市監査委員 勝亦 功

平成28年度御殿場市玉穂財産区特別会計
歳入歳出決算審査意見の提出について

地方自治法第233条第2項及び同法第241条第5項の規定により審査に付された、平成28年度御殿場市玉穂財産区特別会計歳入歳出決算及び関係書類を審査したので、次のとおり意見を提出します。

平成28年度御殿場市玉穂財産区特別会計 歳入歳出決算審査意見

第1 審査の対象

- 1 平成28年度御殿場市玉穂財産区特別会計歳入歳出決算
- 2 実質収支に関する調書
- 3 財産に関する調書

第2 審査の期間

平成29年7月14日から8月22日まで

第3 審査の方法

審査は、決算及び同附属書類が関係法令に準拠して作成されているか、計数が正確に表示されているかを確認し、また、予算の執行状況等について関係職員から説明を聴取し、例月現金出納検査の結果を参考としながら実施した。

第4 審査の結果

決算及び附属書類は、いずれも関係法令に準拠して作成されており、その計数は正確であると認められた。また、予算の執行についても適正であると認められた。

以下、審査の概要は次のとおりである。

(注記)

- 1 文中に用いる金額は原則として千円単位で表示し、単位未満は基本的には四捨五入した。したがって、合計額または差額が一致しない場合もある。
- 2 表中の金額の単位はその都度表示し、千円単位の場合は単位未満を四捨五入してある。したがって、小計・合計欄が一致しない場合もある。
- 3 文中の比率(%)は、原則として小数点以下第2位を四捨五入し、構成比率の合計が100になるよう一部調整してある。
また、執行率は 99.95% ～ 99.99% の場合 99.9% としてある。
- 4 各表中の符号等の用法は、次のとおりである。
「 0 . 0 」 … 該当数値はあるが、表示単位未満のもの
「 - 」 … 該当数値がないもの、または数値を表示することが適当でないもの
算出不能なもの、または増減率等の無意味なもの
「 △ 」 … マイナスのもの

I 決算の状況

1 決算総括

本年度の予算執行状況及び決算収支状況を前年度と比較すると、次のとおりである。

予算執行状況及び決算収支状況

(単位:円・%)

区 分		平成 28 年度	平成 27 年度	比較増減	増減率
予 算 額	当 初 予 算 額	1,560,000,000	1,530,000,000	30,000,000	2.0
	補 正 予 算 額	138,000,000	120,000,000	18,000,000	—
	予 算 現 額	1,698,000,000	1,650,000,000	48,000,000	2.9
歳 入	調 定 額	1,709,927,269	1,652,389,821	57,537,448	3.5
	歳 入 決 算 額	1,709,927,269	1,652,389,821	57,537,448	3.5
	対 予 算 現 額 収 入 率	100.7	100.1	0.6	—
	対 調 定 額 収 入 率	100.0	100.0	—	—
	不 納 欠 損 額	0	0	0	—
	収 入 未 済 額	0	0	0	—
歳 出	歳 出 決 算 額	1,255,403,764	1,285,791,713	△ 30,387,949	△ 2.4
	執 行 率	73.9	77.9	△ 4.0	—
	翌 年 度 繰 越 額	0	0	0	—
	不 用 額	442,596,236	364,208,287	78,387,949	21.5
収 支	歳 入 歳 出 差 引 額 (形 式 収 支)	454,523,505	366,598,108	87,925,397	24.0
	翌 年 度 へ 繰 り 越 す べ き 財 源	0	0	0	—
	実 質 収 支	454,523,505	366,598,108	87,925,397	24.0
	単 年 度 収 支	87,925,397	16,035,956	71,889,441	—

(注) 1 実質収支 = 歳入歳出差引額 - 翌年度へ繰り越すべき財源

2 単年度収支 = 本年度実質収支 - 前年度実質収支

- (1) 本年度の当初予算額は 1,560,000千円で、補正予算額 138,000千円を加えた最終予算額は 1,698,000千円となり、前年度に比べ 48,000千円(2.9%)増加している。
- (2) 決算状況は、歳入総額 1,709,927千円、歳出総額 1,255,404千円で、歳入歳出差引額(形式収支)は 454,523千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源が皆無のため、実質収支は 454,523千円の黒字となっている。実質収支から前年度の実質収支を差し引いた単年度収支は 87,925千円の黒字となっている。

- (3) 歳入決算額は 1,709,927千円で、前年度に比べ 57,537千円(3.5%)増加している。
収入率は、予算現額に対し 100.7%、調定額に対し 100.0%である。

歳入決算額の主なものは、財産貸付収入 1,277,237千円(構成比 74.7%)、繰越金 366,598千円(同 21.4%)である。

増加した主なものは、不動産売払収入 18,704千円(皆増)、繰越金 16,036千円(4.6%)である。
減少した主なものは、雑入 3,498千円(77.3%)である。

- ① 不動産売払い収入が増加した主な要因は、団地間道路関連の土地の売払いがあったためである。
- ② 雑入が減少したのは、前年度まで収入していた間伐事業に伴う補助金を育林事業補助金に変更したためである。

財産貸付収入のうち演習場土地貸付料は 1,227,092千円で、歳入総額の 71.8%を占めている。

- (4) 歳出決算額は 1,255,404千円で、前年度に比べ 30,388千円(2.4%)減少している。
執行率は 73.9%で、前年度に比べ 4.0ポイント下回っている。

歳出決算額の主なものは、繰出金 615,943千円(同 49.1%)、財産管理費 570,893千円(構成比 45.5%)である。

減少したものは、財産管理費 166,821千円(22.6%)である。
増加した主なものは、繰出金 134,298千円(27.9%)である。

- ① 財産管理費が減少したのは、主に公有財産購入費及び財政調整基金元金積立金が減少したためである。
- ② 繰出金が増加したのは、総務事業関係繰出金(市民の森・クロスカントリーコース整備事業の増加による)や土木事業関係繰出金(防衛施設関連道路整備事業、地域計画関連道路整備事業の増加による)が増加したためである。

不用額は 442,596千円で、前年度に比べ 78,388千円(21.5%)増加している。

不用額の主なものは財産管理費 222,326千円、予備費 133,030千円、繰出金 82,401千円である。

なお、予備費を除く不用額は 309,566千円で、前年度に比べ 144,259千円(87.3%)増加している。

(5) 市会計への繰出金の状況は、次のとおりである。

市会計への繰出金の状況

(単位:円・%)

区 分	平成 28 年 度	平成 27 年 度	比 較 増 減	増 減 率
市 事 業 関 係 計	615,943,257	481,645,001	134,298,256	27.9
人 件 費 関 係 計	19,887,531	19,814,488	73,043	0.4
選 挙 関 係 計	0	491,935	△ 491,935	皆減
合 計	635,830,788	501,951,424	133,879,364	26.7

また、主な市事業関係への繰出金の状況は、次のとおりである。

・総務事業関係	324,048千円
玉穂報徳会館維持管理費	16,844千円
庁舎東館建設事業	50,000千円
玉穂地区屋内プール施設指定管理料	152,000千円
玉穂地区広場・プール土地借上料	23,473千円
市民の森・クロスカントリーコース整備事業	52,908千円
・民生事業関係	10,655千円
・衛生事業関係	448千円
・農林水産事業関係	24,328千円
土地改良区交付事業	19,962千円
・観光事業関係	1,570千円
・土木事業関係	173,276千円
生活道路整備事業	12,809千円
防衛施設関連道路整備事業	67,346千円
地域計画関連道路整備事業	61,363千円
都市公園指定管理料	16,526千円
・消防関係事業関係	22,211千円
火防隊運営事業補助金	14,858千円
・教育事業関係	59,407千円
西中学校校舎改築工事設計委託(前払金)	21,524千円

(6) 予備費(議決予算額 133,030千円)は、本年度の執行はなかった。

II 財産に関する調書

公有財産、物品、基金の状況は、次のとおりである。

1 公有財産

(1) 土地及び建物

(単位: m²・%)

区 分	28年度末現在高	27年度末現在高	比較増減	増減率
土 地	12,560,370.50	12,564,680.50	△ 4,310.00	△ 0.0
5 財 産 区 共 有 地 (持 分 1 / 5)	14,203.00	14,203.00	0.00	—

※5財産区共有地は所有権を持分登記しているため、地積の合計に含めない。

土地の年度末総面積は 12,560,370.50 m²で、新たな土地取得により 359.00 m²増加し、売却により 4,669.00 m²減少したため、差引では前年度に比べ 4,310.00 m²(0.0%)減少している。

(2) 山林

区 分	28年度末現在高	27年度末現在高	比較増減	増減率(%)
山 林 (所 有) (m ²)	6,811,867.35	6,816,177.35	△ 4,310.00	△ 0.1
立木の推定蓄積量(m ³)	145,358.00	145,450.00	△ 92.00	△ 0.1

① 山林

山林の年度末総面積は 6,811,867.35 m²で、前年度に比べ 4,310.00 m²(0.1%)減少している。これは、先述の土地の増減によるものである。

② 立木

立木の推定蓄積量は年度末現在 145,358.00 m³で、前年度に比べ 92.00 m³(0.1%)減少している。これは、主に先述の土地の増減によるものである。

(3) 出資による権利

(単位: 円・%)

区 分	28年度末現在高	27年度末現在高	比較増減	増減率
御殿場市森林組合出資金	1,200,000	1,200,000	0	—

出資金の年度末現在高は 1,200千円で、年度中の増減はなかった。

2 物 品

(単位:品・%)

区 分	28年度末現在高	27年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
物 品	7	7	0	—

物品は年度末現在 7品で、年度中の増減はなかった。

(なお、物品は、取得価格または評価額が100万円以上のものについて集計した。)

3 基 金

(単位:円・%)

区 分	28年度末現在高	27年度末現在高	比 較 増 減	増 減 率
財 政 調 整 基 金	5,811,992,381	5,344,169,124	467,823,257	8.8

基金は財政調整基金で、年度末現在高は 5,811,992千円であり、前年度に比べ 467,823千円(8.8%)の増加となった。この内訳は、元金 453,000千円及び基金利子 14,823千円(うち債券利子等 7,377千円)の積み増しである。

付表 第1表 歳入予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	調 定 額 (B)	収
			金 額 (C)
1 財産収入	1,314,123,000	1,324,547,753	1,324,547,753
1 財産運用収入	1,289,765,000	1,292,060,033	1,292,060,033
1 財産貸付収入	1,276,281,000	1,277,236,776	1,277,236,776
2 利子及び配当金	13,484,000	14,823,257	14,823,257
2 財産売払収入	24,358,000	32,487,720	32,487,720
1 不動産売払収入	14,097,000	18,704,260	18,704,260
2 物品売払収入	1,000	0	0
3 生産物売払収入	10,260,000	13,783,460	13,783,460
2 寄附金	1,000,000	1,000,000	1,000,000
1 寄附金	1,000,000	1,000,000	1,000,000
1 一般寄附金	1,000,000	1,000,000	1,000,000
3 繰入金	1,000	0	0
1 基金繰入金	1,000	0	0
1 基金繰入金	1,000	0	0
4 繰越金	366,598,000	366,598,108	366,598,108
1 繰越金	366,598,000	366,598,108	366,598,108
1 繰越金	366,598,000	366,598,108	366,598,108
5 諸収入	16,278,000	17,781,408	17,781,408
1 預金利子	1,000	249	249
1 預金利子	1,000	249	249
2 雑入	16,277,000	17,781,159	17,781,159
1 損害補償料	7,275,000	7,577,638	7,577,638
2 育林事業補助金	8,330,000	9,178,488	9,178,488
3 雑入	672,000	1,025,033	1,025,033
合 計	1,698,000,000	1,709,927,269	1,709,927,269

(単位:円・%)

入 済 額			不 納 欠 損 額 (D)	収 入 未 済 額 (B-C-D)	予 算 現 額 と 収 入 済 額 の 差 (C-A)
構 成 比	収 入 率				
	対 予 算	対 調 定			
77.5	100.8	100.0	0	0	10,424,753
75.6	100.2	100.0	0	0	2,295,033
74.7	100.1	100.0	0	0	955,776
0.9	109.9	100.0	0	0	1,339,257
1.9	133.4	100.0	0	0	8,129,720
1.1	132.7	100.0	0	0	4,607,260
—	—	—	0	0	△ 1,000
0.8	134.3	100.0	0	0	3,523,460
0.1	100.0	100.0	0	0	0
0.1	100.0	100.0	0	0	0
0.1	100.0	100.0	0	0	0
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
—	—	—	0	0	△ 1,000
21.4	100.0	100.0	0	0	108
21.4	100.0	100.0	0	0	108
21.4	100.0	100.0	0	0	108
1.0	109.2	100.0	0	0	1,503,408
0.0	24.9	100.0	0	0	△ 751
0.0	24.9	100.0	0	0	△ 751
1.0	109.2	100.0	0	0	1,504,159
0.4	104.2	100.0	0	0	302,638
0.5	110.2	100.0	0	0	848,488
0.1	152.5	100.0	0	0	353,033
100.0	100.7	100.0	0	0	11,927,269

付表 第2表 歳出予算執行状況

区 分	予 算 現 額 (A)	支 出 済 額		
		金 額 (B)	構 成 比	執 行 率
1 議会費	43,213,000	42,037,989	3.3	97.3
1 議会費	43,213,000	42,037,989	3.3	97.3
1 議会費	43,213,000	42,037,989	3.3	97.3
2 総務費	823,413,000	597,422,518	47.6	72.6
1 総務管理費	30,194,000	26,529,556	2.1	87.9
1 一般管理費	30,194,000	26,529,556	2.1	87.9
2 財産管理費	793,219,000	570,892,962	45.5	72.0
1 財産管理費	793,219,000	570,892,962	45.5	72.0
3 諸支出金	698,344,000	615,943,257	49.1	88.2
1 繰出金	698,344,000	615,943,257	49.1	88.2
1 繰出金	698,344,000	615,943,257	49.1	88.2
4 予備費	133,030,000	0	—	—
1 予備費	133,030,000	0	—	—
1 予備費	133,030,000	0	—	—
合 計	1,698,000,000	1,255,403,764	100.0	73.9

(単位:円・%)

翌年度繰越額 (C)	不 用 額 (A-B-C)	予 算 現 額 と 支 出 済 額 の 差 (A-B)
0	1,175,011	1,175,011
0	1,175,011	1,175,011
0	1,175,011	1,175,011
0	225,990,482	225,990,482
0	3,664,444	3,664,444
0	3,664,444	3,664,444
0	222,326,038	222,326,038
0	222,326,038	222,326,038
0	82,400,743	82,400,743
0	82,400,743	82,400,743
0	82,400,743	82,400,743
0	133,030,000	133,030,000
0	133,030,000	133,030,000
0	133,030,000	133,030,000
0	442,596,236	442,596,236

付表 第3表 歳入決算額前年度比較表

歳入

(単位:円・%)

区 分	平成 28 年 度		平成 27 年 度		比較増減 (A-B)	増減率
	決 算 額 (A)	構成比	決 算 額 (B)	構成比		
1 財産収入	1,324,547,753	77.5	1,289,608,448	78.0	34,939,305	2.7
1 財産運用収入	1,292,060,033	75.6	1,283,779,213	77.7	8,280,820	0.6
1 財産貸付収入	1,277,236,776	74.7	1,269,648,118	76.8	7,588,658	0.6
2 利子及び配当金	14,823,257	0.9	14,131,095	0.9	692,162	4.9
2 財産売払収入	32,487,720	1.9	5,829,235	0.3	26,658,485	457.3
1 不動産売払収入	18,704,260	1.1	0	—	18,704,260	皆増
2 物品売払収入	0	—	0	—	0	—
3 生産物売払収入	13,783,460	0.8	5,829,235	0.3	7,954,225	136.5
2 寄附金	1,000,000	0.1	0	—	1,000,000	皆増
1 寄附金	1,000,000	0.1	0	—	1,000,000	皆増
1 一般寄附金	1,000,000	0.1	0	—	1,000,000	皆増
3 繰入金	0	—	0	—	0	—
1 基金繰入金	0	—	0	—	0	—
1 基金繰入金	0	—	0	—	0	—
4 繰越金	366,598,108	21.4	350,562,152	21.2	16,035,956	4.6
1 繰越金	366,598,108	21.4	350,562,152	21.2	16,035,956	4.6
1 繰越金	366,598,108	21.4	350,562,152	21.2	16,035,956	4.6
5 諸収入	17,781,408	1.0	12,219,221	0.8	5,562,187	45.5
1 預金利子	249	0.0	4,170	0.0	△ 3,921	△ 94.0
1 預金利子	249	0.0	4,170	0.0	△ 3,921	△ 94.0
2 雑入	17,781,159	1.0	12,215,051	0.8	5,566,108	45.6
1 損害補償料	7,577,638	0.4	7,692,366	0.5	△ 114,728	△ 1.5
2 育林事業補助金	9,178,488	0.5			9,178,488	皆増
3 雑入	1,025,033	0.1	4,522,685	0.3	△ 3,497,652	△ 77.3
合 計	1,709,927,269	100.0	1,652,389,821	100.0	57,537,448	3.5

付表 第4表 歳出決算額前年度比較表

歳出

(単位:円・%)

区 分	平成 28 年 度		平成 27 年 度		比較増減 (A-B)	増減率
	決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比		
1 議会費	42,037,989	3.3	40,643,978	3.2	1,394,011	3.4
1 議会費	42,037,989	3.3	40,643,978	3.2	1,394,011	3.4
1 議会費	42,037,989	3.3	40,643,978	3.2	1,394,011	3.4
2 総務費	597,422,518	47.6	763,502,734	59.4	△ 166,080,216	△ 21.8
1 総務管理費	26,529,556	2.1	25,788,874	2.0	740,682	2.9
1 一般管理費	26,529,556	2.1	25,788,874	2.0	740,682	2.9
2 財産管理費	570,892,962	45.5	737,713,860	57.4	△ 166,820,898	△ 22.6
1 財産管理費	570,892,962	45.5	737,713,860	57.4	△ 166,820,898	△ 22.6
3 諸支出金	615,943,257	49.1	481,645,001	37.4	134,298,256	27.9
1 繰出金	615,943,257	49.1	481,645,001	37.4	134,298,256	27.9
1 繰出金	615,943,257	49.1	481,645,001	37.4	134,298,256	27.9
4 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
1 予備費	0	—	0	—	0	—
合 計	1,255,403,764	100.0	1,285,791,713	100.0	△ 30,387,949	△ 2.4